

一般質問

議員 来年度からの介護福祉や予防への取り組みを進めていると思う。その中の認知症初期集中支援チームの設置や地域の支援推進員の配置はどうか伺う。

福祉部長 村もそれらを設置するには至っていない。認知症の相談を受けた時は、適切な医療や介護サービスにつなげるように支援している。

議員 昨年度、全国では認知症行方不明者の届け出が1万人を超え388人が亡くなっている。そうした中、本村ではある地域で認知症の見守り隊を結成したと聞いた。その経緯を伺う。

福祉部長 自主防犯パトロールをしているグループが認知症の高齢者を見守るため、認知症サポーター養成講座を受講しグループが誕生した。



結成された地域の見守り隊



問 認知症や介護支援に向けた取り組みを伺う
本村のニーズに合ったサービスを提供する

答

公明党 植木 伸寿 議員

議員 来年度からの介護福祉や予防への取り組みを進めていると思う。その中の認知症初期集中支援チームの設置や地域の支援推進員の配置はどうか伺う。

議員 今後の認知症をはじめ介護福祉に向けた具体的取り組みについて考えを伺う。

福祉部長 増大する介護ニーズに対応するため、高齢者自らが社会参加や役割を担うことで生きがいや、介護予防を行う生活支援を担う人であり利用者であるとの考えで推進する。

原子力問題調査特別委員会 東海第二原発の適合性審査申請内容を聞く

東海村議会の原子力問題調査特別委員会は、6月17日に日本原子力発電株式会社から新規規制基準適合性審査の申請内容(地震対策・津波対策・火山活動・竜巻等)について説明を受けました。

委員からは、1978年の営業運転開始から35年が経過した原発の老朽化を危惧し、「老朽化した原発の安全性は」「新たに想定し直した地震の揺れに耐えられるのか」「独自のケーブルの難燃化対策は有効なのか」等の質疑応答がありました。

なお、原電は質問に応じて、住民説明会を開催する予定である旨を表明しました。

〈従来の規制基準〉

シビアアクシデントを防止するための基準(いわゆる設計基準)
(単一の機器の故障を想定しても炉心損傷に至らないことを確認)

自然現象に対する考慮
火災に対する考慮
電源の信頼性
その他の設備の性能
耐震・耐津波性能

〈新規規制基準〉

意図的な航空機衝突への対応
放射性物質の拡散抑制対策
格納容器破損防止対策
炉心損傷防止対策 (複数の機器の故障を想定)
内部溢水に対する考慮(新設)
自然現象に対する考慮 (火山・竜巻・森林火災を新設)
火災に対する考慮
電源の信頼性
その他の設備の性能
耐震・耐津波性能

(テロ対策)
新設
(シビアアクシデント対策)
新設

強化又は新設

強化

(出典：原子力規制委員会資料)